

明星学園創立 100 周年記念シンポジウム 2024

『大正自由教育の現在、そして未来』

2024.7.10

今年（2024 年）5 月 15 日、明星学園は創立 100 周年を迎え、学園内外のご協力をいただきながら、5 月 7 日、武蔵野の森総合スポーツプラザ（メインアリーナ）において『明星学園 誕生祭—明星学園創立 100 周年記念式典』を挙行することができました。

今から 100 年前、自然に恵まれた井の頭公園の南の丘、雑木林に囲まれた麦畑に、明星学園は誕生しました。澤柳政太郎が創立した成城小学校の流れを汲む学園として、赤井米吉・照井猪一郎・照井げん・山本徳行の 4 人が創立同人として名を連ねました。「個性尊重」「自主自立」「自由平等」、この三つの教育理念は、100 年後の現在まで、脈々と引き継がれています。

今回のシンポジウムには、「大正自由教育」ともいわれる新教育運動に端を発する 7 校の先生方にパネリストとしてご参加いただきます。

第 1 部は、白柳弘幸氏の講演『赤井米吉と小原國芳—両雄並び立つ—』。明星学園の創立者赤井米吉、玉川学園の創立者小原國芳は、ともに成城小学校の教員でした。その二人がなぜ別々の新しい学校を創るに至ったのか、また二人の関係はいかなるものだったのか。世間では、成城小学校における二人を称し、「両雄並び立たず」といった評価がされてきました。白柳氏は両学園に残されている多くの資料から、二人の関係の真実に迫ります。

また第 2 部の座談会では、パネリストとして大正自由教育の理念を持つ学校の先生方にご登壇いただき、どのような形で各学校が歴史を刻み、未来に向かって歩んでいるかを語り合いながら、先人たちが残した教育的財産の継承と発展について、ともに考えていきたいと思います。

学校現場に I C T 機器が導入され、「主体的で深い学び」「探究的な学び」「正解のない問いへの思考」の重要性が叫ばれています。教育は大きく変わろうとしています。その中であって、「大正自由教育」の理念はいかに生かされ、社会に貢献できるのか、広く教育関係者の皆さまにご参加いただければ幸いです。

【日 時】2024 年 8 月 30 日（金）

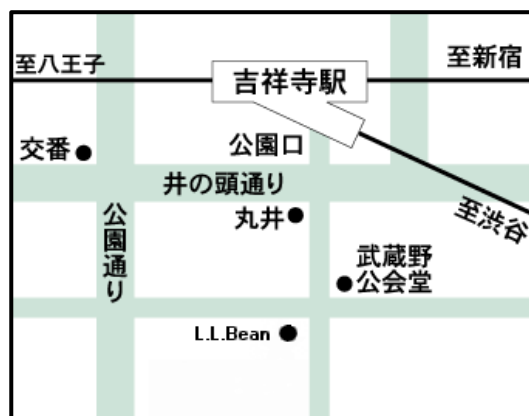
開場／15:30 開会／16:00 閉会／18:30（予定）

【会 場】武蔵野公会堂 1 階ホール

吉祥寺駅公園口（JR・井の頭線）徒歩 2 分
武蔵野市吉祥寺南町 1-6-22

【参加費】無料

（要申し込み。定員に達した段階で締め切らせていただきます。）



【申し込み方法】下記の URL、または右の QR コードより申込ページにお入りいただき、必要事項をご記入の上お申し込みください。

<https://forms.gle/nbCvD4oTpyTjDWd87>



* 大正自由教育の学園関係者を問わず、広く教育に関心のある方々のご参加をお待ちしております。

<プログラム>

開会 16:00 司会：土屋 和臣（明星学園高等学校副校長）

▪ 理事長挨拶

第1部 講演 16:10～17:00

講演：白柳^{しらやなぎ ひろゆき} 弘幸氏

『赤井米吉と小原國芳一両雄並び立つー』

玉川学園小学部教諭を経て玉川大学教育博物館学芸員、玉川大学教育学部全人教育研究センター研究員。現在は玉川大学学術研究所特別研究員。

第2部 座談会（敬称略）17:10～18:25

司会：堀内 雅人（明星学園元国語科教諭・元中学校副校長）

- 成城学園 高橋 丈夫（初等学校校長） 笹間 俊彦（初等学校副校長）
- 明星学園 照井 伸也（小学校校長） 平野 康弘（中・高等学校校長）
- 玉川学園 渡瀬 恵一（学園理事）
- 和光学園 橋本 暁（中・高等学校校長）
- 清明学園 横山 豊治（初等学校校長）
- 自由学園 高橋和也（前学園長・現最高学部（大学部）長）
- 自由の森学園 鬼沢 真之（学園理事長）

閉会 18:30

お問い合わせ：

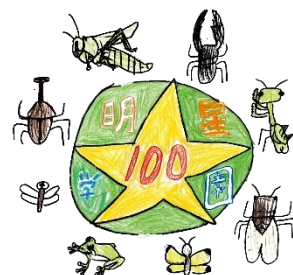
学校法人明星学園 事務局

〒181-0001 三鷹市井の頭 5-7-7

TEL：0422-43-2195

E-mail：100sympo@myojogakuen.ed.jp

主催：明星学園 100 周年イベント委員会



おかげさまで100周年